

事業報告書

平成22(2010)年度

〔平成22(2010)年4月 1日から
平成23(2011)年3月31日まで〕

(1) 農作物共済関係 (引 受)

項目		組合員数	筆数	引受面積	引受収量	共済金額
区分						
水稲	一筆	人 13,318	筆 68,059	ha 634,764.4	kg 22,353,209	円 4,172,472,187
	半相殺	25	99	1032.1	40,789	7,627,543
	小計	13,343	68,158	635,796.5	22,393,998	4,180,099,730
麦 (23年産)	一筆	23	511	5,725.0	68,252	3,637,775
	半相殺	1	46	561.1	7,364	419,748
	小計	24	557	6,286.1	75,616	4,057,523
合計		人 13,367	筆 68,715	ha 642,082.6	kg 22,469,614	円 4,184,157,253
対前年比	水稲	△59	1,065	13,991.6	502,416	△ 417,100,360
	麦	9	180	1,527.9	18,597	382,392

項目		共済掛金			交付金(b)	納入保険料 (c)	手持共済掛 (a)+(b)又は (a)-(c)
区分		掛金総額	国庫負担額	農家負担額 (a)			
水稲	一筆	円 37,963,902	円 18,978,612	円 18,985,290	円 4,167,735	円	円 23,153,025
	半相殺	105,368	52,677	52,691	8,945		61,636
	小計	38,069,270	19,031,289	19,037,981	4,176,680	0	23,214,661
麦 (23年産)	一筆	306,792	163,311	143,481	32,402		175,883
	半相殺	34,406	18,304	16,102	0	78	16,024
	小計	341,198	181,615	159,583	32,402	78	191,907
合計		円 38,410,468	円 19,212,904	円 19,197,564	円 4,209,082	円 78	円 23,406,568
対前年比	水稲	△ 3,796,420	△ 1,898,197	△ 1,898,223	△ 417,329		△ 2,315,552
	麦	27,184	14,396	12,788	△829	78	11,881

引受の概要

(水稲)

管内の引受面積は6,358ヘクタール(対前年比102.2%)となり、共済金額はkg当たり210円から187円となり41億8416万円(前年対比91.0%)となっている。

(麦)

23年度からの畑作物戸別所得補償の実施により作付けが増加、引受も増となる。

(被害申告)

区分		被害申告			組合評価高		
		戸数	筆数	面積	被害組合員数	筆数	面積
水稲	一筆	戸 569	筆 1,322	㎡ 13,329.1	名 478	筆 997	㎡ 9,419.7
	半相殺	0	0	0.0	0	0	0.0
	小計	569	1,322	13,329.1	478	997	9,419.7
麦 (22年産)	一筆	6	16	228.6	6	14	154.3
	小計	6	16	228.6	6	14	154.3
合計		戸 575	筆 1,338	㎡ 13,557.7	名 484	筆 1,011	㎡ 9,574.0
対前年比	水稲	60	100	845.8	15	33	490.1
	麦	0	△14	△180.7	0	△12	△151.1

区分		組合評価高				金額被害率	備考
		共済減収量 A	分割減収量 B	分割後減収量 A-B	支払共済金		
水稲	一筆	kg 172,743	kg 12,671	kg 160,072	円 29,840,867	% 0.7	
	半相殺	0	0	0	0	0.0	
	小計	172,743	12,671	160,072	29,840,867	0.7	
麦 (22年産)	一筆	1,375	105	1,270	80,160	2.2	
	小計	1,375	105	1,270	80,160	2.0	
合計		kg 174,118	kg 12,776	kg 161,342	円 29,921,027	% 0.7	
対前年比	水稲	33,324	3,181	30,143	2,555,777		
	麦	△1767	△141	△1626	△100184		

◎金額被害率＝共済金/共済金額

(被害)

区分		風水害		病虫害(いもち・ウンカ等)		鳥獣害(イノシシ・シカ等)	
		面積	減収量	面積	減収量	面積	減収量
水稲	一筆	㎡ 556.0	kg 4,120	㎡ 644.1	kg 9,759	㎡ 7,216.5	kg 143,534
	半相殺						
	小計	556.0	4,120	644.1	9,759	7,216.5	143,534
麦 (22年産)	一筆					111.7	960
	小計	0.0	0	0.0	0	111.7	960
合計		㎡ 556.0	kg 4,120	㎡ 644.1	kg 9,759	㎡ 7,328.2	kg 144,494

区分		干害(その他)		雨害湿潤害		合計	
		面積	減収量	面積	減収量	面積	減収量
水稲	一筆	㎡ 1,003.1	kg 15,330	㎡	kg	㎡ 9,419.7	kg 172,743
	半相殺						
	小計	1,003.1	15,330	0.0	0	9,419.7	172,743
麦 (22年産)	一筆			42.6	415	154.3	1,375
	小計	0.0	0	42.6	415	154.3	1,375
合計		㎡ 1003.1	kg 15,330	㎡ 42.6	kg 415	㎡ 9,574.0	kg 174,118

被害の概要

平成22年産水稲は、梅雨末期に集中的な大雨により水田の冠水や土砂の流入による被害が発生したものの、台風の大きな影響は無く、部分的な地域において干害や病害は見受けられますが、今年も獣害が被害の大部分を占める結果となりました。

(2) 家畜共済関係
(引 受)

区分	項目	戸数	有資格頭数	事業計画頭数 (A)	引受頭数 (B)	(B)/(A)	共済金額
		戸	頭	頭	頭	%	円
成 乳 牛	(実)	75	2,953	2,953	(18) 2,933	99.3	(2,235,000) 679,390,738
育 成 乳 牛	332		332	357	107.5	28,488,278	
乳 用 子 牛	345		345	(1) 261	75.6	(30,000) 9,733,676	
乳 用 胎 児	2,953		2,970	(18) 3,294	110.9	(199,200) 57,470,394	
肥 育 用 成 牛	(実)	131	1,695	1,600	(9) 1,619	101.1	(420,000) 179,294,000
肥 育 用 子 牛	201		200	(1) 106	53.0	(75,000) 7,217,900	
他 肉 成 牛	1,422		1,400	1,346	96.1	227,568,289	
他 肉 子 牛	289		290	275	94.8	25,291,274	
他 肉 胎 児	1,106		1,085	1,294	119.2	72,565,253	
一 般 馬		2	12	6	7	116.6	660,000
種 豚			480	0		0.0	
肉 豚			4,260	0		0.0	
合 計		戸 〔実戸数〕 208	頭 16,048	頭 11,181	頭 (47) 11,492	% 102.7	円 (2,959,200) 1,287,679,802
対 前 年 比		〔実戸数〕 △ 5	△ 632	△ 1,353	△ 489		△ 29,549,840

(注) : () 書きは短期引受及び追加引受のうち年内満了分を外数

区分	項目	共済掛金			納入保険料	納入技術料	交付金	手持共済掛金			
		総額	国庫負担額	農家負担額							
成 乳 牛		円 154,186,177	円 76,983,507	円 86,846,510	/	/	/				
育 成 乳 牛	1,480,573										
乳 用 子 牛	8,163,267										
乳 用 胎 児											
肥 育 用 成 牛	5,432,559	円 13,586,219	円 15,800,875								
肥 育 用 子 牛	1,096,544										
他 肉 成 牛	13,127,815										
他 肉 子 牛	9,730,176										
他 肉 胎 児											
一 般 馬	140,599	70,299	70,300								
種 豚											
肉 豚											
合 計		193,357,710	90,640,025	102,717,685				6,973,031	71,444,548	77,545	24,377,651

(事故：死亡廃用事故)

区分	事故頭数			支払共済金 円	備考 (前年度死廃頭数) 頭
	死亡	廃用	計		
成乳牛	221	180	401	83,540,672	429
育成乳牛	12	2	14	1,037,641	5
乳用子牛	16	0	16	389,664	8
乳用胎児	251	1	252	5,769,635	233
肥育用成牛	31	9	40	3,324,789	37
肥育用子牛	74	0	74	2,477,598	5
他肉成牛	14	4	18	3,292,340	19
他肉子牛	4	1	5	264,162	8
他肉胎児	54	0	54	3,167,952	40
一般馬	1	0	1	90000	0
種豚	0	0	0	0	2
肉豚					
合計	678	197	875	103,354,453	(前年度支払共済金) 円
対前年比	109	△ 20	89	2,864,693	100,489,760

(事故：疾病・傷害事故)

区分	件数	支払共済金 円	1件平均 円	頭数事故率 (件数/引受頭数) %	備考 (前年度病傷件数) 件
成乳牛	4,067	72,468,650	17,818	138.6	3,919
育成乳牛	108	1,222,980	11,323	30.2	120
乳用子牛	62	365,360	5,892	23.7	67
乳用胎児	503	2,647,460	5,263	15.2	531
肥育用成牛	145	1,334,820	9,205	8.9	187
肥育用子牛	110	579,230	5,265	103.7	35
他肉成牛	943	9,243,130	9,801	70.0	930
他肉子牛	107	820,450	7,667	38.9	145
他肉胎児	431	4,360,730	10,117	33.3	480
一般馬	1	5,490	5,490	14.2	2
種豚	0	0	0	0.0	0
肉豚					
合計	6,477	93,048,300	14,365	56.3	(前年度支払共済金) 円
対前年比	61	△ 4,122,810			97,171,110

総合計	死廃共済金	病傷共済金	計
	円	円	円
	103,354,453	93,048,300	196,402,753

(3) 果樹共済関係

(引 受)

年度	果樹区分	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	共済掛金			納入保険料(B)	手持共済掛金(A)-(B)
						掛金総額	国庫負担額	農家負担額(A)		
21年度	22年産うんしゅうみかんⅠ類	191	1,889.0	407,399	19,290	983,790	491,844	491,946	507,038	149,723
	22年産うんしゅうみかんⅡ類	166	1,529.4	196,718	9,695	329,630	164,815	164,815		
	23年産なつみかん	34	296.0	44,183	2,240	112,000	56,000	56,000	37,004	18,996
	23年産指定かんきつⅠ類	35	280.0	40,358	2,805	140,250	70,125	70,125	252,739	129,736
	23年産指定かんきつⅡ類	52	515.0	97,123	12,494	624,700	312,350	312,350		
	計	人 (実) 256	㊦ 4,509.4	kg 785,781	千円 46,524	円 2,190,370	円 1,095,134	円 1,095,236	円 796,781	円 298,455
22年度	23年産うんしゅうみかんⅠ類	187	1,826.1	331,699	18,944	928,256	464,081	464,175	505,941	136,373
	23年産うんしゅうみかんⅡ類	170	1,641.4	187,837	10,177	356,195	178,056	178,139		
	24年産なつみかん	34	312.0	56,007	2,493	117,171	58,575	58,596	38,651	19,945
	24年産指定かんきつⅠ類	36	325.0	46,073	2,915	145,750	72,875	72,875	230,048	133,952
	24年産指定かんきつⅡ類	58	584.8	108,957	11,645	582,250	291,125	291,125		
	計	人 (実) 259	㊦ 4,689.3	kg 730,573	千円 46,174	円 2,129,622	円 1,064,712	円 1,064,910	円 774,640	円 290,270

(引受方式 半相殺減収総合一般)

引受の概要

かんきつ組合との関係強化を軸に全戸、全園地加入を目標に引受推進をした。うんしゅうみかんは、高齢化等の理由により廃園も増えているが、人気品種の「いしじ」への改植がすすみ引受増となった。また、夏みかん・指定かんきつも関係団体の協力により、引受面積は増加したが、共済金額では価額の低下により35万円の減となった。

(被 害)

年産	果樹区分	種類	被害組合員数	認定減収量	共済金	金額被害率	備考
22年産	22年産うんしゅうみかん 半相殺減収総合一般	Ⅰ類	人 19	kg 26,637	円 488,640	% 2.5	
		Ⅱ類	人 11	kg 10,108	円 256,740	% 2.6	
	計	人 30	kg 36,745	円 745,380	% 2.6		
対前年比			30	36,745	745,380	2.6	

(支 払)

果樹区分	支払月日	実支払共済金	共済金支払財源			実支払率
			保険金	手持掛金充当額	法定積立金	
22年産うんしゅうみかん	3月24日	円 745,380	円 579,914	円 149,723	円 15,743	% 100

被害の概要

隔年結果で収量の少ない年と見込まれていたが、春先の低温と夏の高温・干害で収量が少ないのに追い討ちをかけて、山に実がならなかった為に、猪・鳥の食害を被った。

(4) 畑作物共済関係

(引 受)

区分		項目	組合員数	筆数	引受面積	引受収量	共済金額
大豆	一筆		人	筆	㍍	kg	円
	半相殺		22	617	8,089.4	73,900	10,053,900
	合計		23	627	8,309.7	76,350	10,404,250
対前年比			人	筆	㍍	kg	円
			8	△71	△1,336.5	△15,980	△2,25,7216

区分		項目	共済掛金			納入保険料(b)	手持共済掛金(a)-(b)	備考
			掛金総額	国庫負担額	農家負担額(a)			
大豆	一筆		円	円	円	円	円	
	半相殺		924,948	508,711	416,237	323,742	92,495	
	合計		32,932	18,112	14,820	11,526	3,294	
対前年比			円	円	円	円	円	
			△151,644	△99,907	△8,1737	△63,573	△18,164	

(被害申告)

区分		被害申告筆数	面積	備考
大豆	一筆	筆	㍍	
	半相殺	305	3,818.4	
	合計	10	220.3	
対前年比		筆	㍍	
		△3	△918.4	

区分		組合評価高							備考
		被害組合員数	面積	共済減収量A	分割減収量B	分割後減収量A-B	支払共済金	金額被害率	
大豆	一筆	人	㍍	kg	kg	kg	円	%	
	半相殺	19	3,265.3	18,054	3,659	14,395	1,984,001	19.7	
	合計	1	220.3	1,592	0	1,592	227,656	65.0	
対前年比		人	㍍	kg	kg	kg	円		
		9	797.8	7,119	1,658	5,461	726,059		

◎金額被害率＝共済金/共済金額

(被害)

区分		項目	雨害湿潤害	獣害	病虫害	干害	合計(分割後)	備考
大豆	一筆		㍍	㍍	㍍	㍍	㍍	
	半相殺		63.4	1,691.5		1,510.4	3,265.3	
	合計					220.3	220.3	
対前年比			㍍	㍍	㍍	㍍	㍍	
			△2042.9	1,110.0		1,730.7	797.8	

(支払)

項目		支払月日	実支払共済金	共済金支払財源				実支払率
区分				保険金	手持掛金充当額	法定積立金	特別積立金	
大豆	平成23年		円	円	円	円	円	%
	3月28日		2,211,657	1,990,490	148,560	0	0	72,607

◎実支払率＝実支払共済金/共済金

(5) 園芸施設共済関係
(引 受)

区分	項目	内訳	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	備考
ガラス室Ⅰ類	特定		人 1	棟 1	m ² 280	千円 887	千円 709	
	附帯設備							
	内作物							
	計		1	1	280	887	709	
ガラス室Ⅱ類	特定		11	21	8,391	38,037	30,422	
	附帯設備					3,855	3,083	
	内作物							
	計		11	21	8,391	41,892	33,505	
プラスチックⅠ類	特定		1	1	516	531	424	
	附帯設備							
	内作物							
	計		1	1	516	531	424	
プラスチックⅡ類	特定		507	1,596	350,742	397,884	317,658	
	附帯設備					2,529	2,022	
	内作物					52,293	41,745	
	計		507	1,596	350,742	452,706	361,425	
プラスチックⅢ類	特定		117	479	147,268	328,202	262,384	
	附帯設備					670	536	
	内作物					15,203	12,148	
	計		117	479	147,268	344,075	275,068	
プラスチックⅣ類 甲	特定		37	77	28,372	61,722	49,349	
	附帯設備					685	546	
	内作物					6,130	4,901	
	計		37	77	28,372	68,537	54,796	
プラスチックⅣ類 乙	特定		16	22	11,036	27,483	21,977	
	附帯設備							
	内作物					860	688	
	計		16	22	11,036	28,343	22,665	
プラスチックⅤ類	特定		9	18	8,535	27,219	21,768	
	附帯設備							
	内作物					5,528	4,421	
	計		9	18	8,535	32,747	26,189	
プラスチックⅥ類	特定		15	161	32,231	19,153	15,269	
	附帯設備							
	内作物					1,461	1,167	
	計		15	161	32,231	20,614	16,436	
合 計	特定					901,118	719,960	
	附帯設備					7,739	6,187	
	内作物					81,475	65,070	
	計		(延べ) 人 714	棟 2,376	m ² 587,371	千円 990,332	千円 791,217	
前年対比		人 Δ22	棟 34	m ² 3,393	千円 41,412	千円 33,558		

区分	項目		備考
	徴収共済掛金 (A)	納入保険料 (B)	
	円	円	円
ガラス室Ⅰ類	1,329	1063	266
ガラス室Ⅱ類	20,604	16,474	4,130
プラスチックⅠ類	6,614	5,291	1,323
プラスチックⅡ類	8,059,661	6,447,065	1,612,596
プラスチックⅢ類	3,063,940	2,450,956	612,984
プラスチックⅣ類甲	500,492	400,369	100,123
プラスチックⅣ類乙	158,772	127,014	31,758
プラスチックⅤ類	96,676	77,335	19,341
プラスチックⅥ類	292,782	234,159	58,623
計	円 12,200,870	円 9,759,726	円 2,441,144
前年対比	709,049	567,227	141,822

(被 害)

区分	項目			損害の額 円	備考
	組合員数 人	棟数 棟	附帯施設数 基		
ガラス室Ⅰ類					
ガラス室Ⅱ類					
プラスチックⅠ類					
プラスチックⅡ類	40	45		1,703,931	
プラスチックⅢ類	8	10		593,177	
プラスチックⅣ類甲	3	3		126,141	
プラスチックⅣ類乙					
プラスチックⅤ類	1	1		332,024	
プラスチックⅥ類	1	2		253,145	
計	(延) 人 53	(延) 棟 61	基 0	円 3,008,418	
前年対比	△5	△10	0	△1,555,624	

区分	項目				共済金 共済金額 %	備考
	特定園芸施設 円	附帯施設 円	施設内農作物 円	合計 円		
ガラス室Ⅰ類						
ガラス室Ⅱ類						
プラスチックⅠ類						
プラスチックⅡ類	972,379		385,790	1,358,169	0.4	
プラスチックⅢ類	474,165			474,165	0.2	
プラスチックⅣ類甲	100,785			100,785	0.2	
プラスチックⅣ類乙						
プラスチックⅤ類			265,619	265,619	1.0	
プラスチックⅥ類			202,144	202,144	1.2	
計	円 1,547,329	円 0	円 853,553	円 2,400,882	% 0.3	
前年対比	△1,241,807	0	△2,551	△1,244,318		

(支 払)

区分	項目	共済金支払財源					実支払率 %
		実支払共済金 円	保険金 円	手持掛金充当額 円	法定積立金 充当額 円	特別積立金 充当額 円	
園芸施設	円 2,400,882	円 2,160,766	円 240,116	円 0	円 0	円 0	% 100

(6) 任意共済関係

①建物共済

(引 受)

区分	項目	加入棟数	共済金額	共済掛金		1棟あたりの平均共済金額	備考
				純共済掛金	賦課金		
	火災共済	棟 36,798	万円 47,036,513	円 187,986,343	円 153,401,400	万円 1,278	
	総合共済	棟 11,285	万円 6,640,544	円 106,676,422	円 56,162,894	万円 588	
	合計	棟 48,083	万円 53,677,057	円 294,662,765	円 209,564,294		

引受の概要

共済委員会議等で委員さんに、加入内容の充実を図っていただくのを重点目標として推進をお願いしました。総共済金額では不在住宅の増加等で、70億強減少しましたが、総合共済あるいは臨時費用担保付特約への加入が増えてきています。

(事 故)

区分	項目	事故棟数	対象共済金額	支払共済金	備考
	建物共済	棟 310	万円 405,016	円 221,708,925	火災、落雷、雪害、風水害、土砂崩れ、物体の飛来・衝突等、給排水設備による水漏れ等
	対前年増減	87	95,375	3,097,826	

②農機具共済

(引 受)

区分	項目	加入台数	共済金額	共済掛金		1台あたりの平均共済金額	備考
				純共済掛金	賦課金		
	総合共済	台 3,259	万円 468,548	円 14,263,232	円 7,356,104	万円 144	
	火災共済	342	24,849	264,786	142,977	73	
	合計	3,601	万円 493,397	円 14,528,018	円 7,499,081		

引受の概要

中山間地域において、法人・集団化等により加入農機具が減少傾向にあるが、大型（高額）農機具の加入があり、前年度と比べて引受共済金額は増加している。また、年度当初に加入者へ加入確認通知を発送し、事故発生時の連絡を早急に頂くように促し、休日対応もできるようにした。

(事 故)

区分	項目	事故台数	対象共済金額	支払共済金	備考
	農機具損害共済	台 46	万円 16,425	円 8,525,606	衝突、転覆、接触、墜落、異物の巻き込み、土砂崩れ
	対前年増減	△ 7	△ 6,307	△ 1,312,524	

(7) 農機具更新共済関係

(引 受)

項目 区分	加入台数	共済金額	減価共済金	共済掛金		備考
				純共済掛金	賦課金	
更新共済	台 7	万円 1,199	万円 1,199	円 1,941,392	円 37,649	

引受の概要

法人等の計画的に大型機械を更新されるところで、加入の要望がある。制度の内容を良く理解していただいて加入推進を行う。

(事故及び期間満了)

項目 区分	台数	加入共済金額	支払共済金	備考
事故	台 1	万円 269	円 59,232	接触
期間満了	3	740	7,400,000	
合計	台 4	万円 1,009	円 7,459,232	
対前年増減	計	△ 990	人	

